

## 資料

### 1 千歳市農業振興計画策定懇話会

計画の策定にあたって、幅広い観点からの検討を行い、農業者、農業関係者、有識者、市民などの意見を計画に反映させるため、千歳市農業振興計画策定懇話会を設置しました。

懇話会では、千歳市における農業の現状を把握し、農業振興の目標、方針などを討議し、計画の内容について協議を行いました。検討の結果は、「千歳市農業振興計画策定に係る意見書」としてとりまとめ、本計画の内容に反映されています。

#### (1) 千歳市農業振興計画策定懇話会設置要綱

平成21年12月11日  
市長 決 裁

#### 千歳市農業振興計画策定懇話会設置要綱

##### (設置)

第1条 千歳市農業振興計画(以下「農振計画」という。)の策定に当たり、農業関係者、農業者、市民等の意見を反映させるため、千歳市農業振興計画策定懇話会(以下「懇話会」という。)を置く。

##### (所掌事務)

第2条 懇話会は、農振計画策定過程において、千歳市における農業の現状を把握し、及び農業振興の目標、方針等を討議し、農振計画の内容について協議する。

##### (組織)

第3条 懇話会は、委員20人以内をもって組織する。

##### (委員)

第4条 委員は、次に掲げる者のうちから市長が依頼する。

- (1) 農業に関連する事業者、団体又は機関から推薦を受けた者
- (2) 経済又は観光団体から推薦を受けた者
- (3) 市民等(市内に通勤又は通学する者を含む。)から公募する者
- (4) 前各号に掲げる者のほか、市長が必要と認める者

2 委員に対する報酬は、支給しない。

##### (任期)

第5条 委員の任期は、第1回懇話会開催の日から農振計画策定の日までとする。

2 補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

##### (守秘義務)

第6条 委員は、職務上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、同様とする。

##### (会長及び副会長)

第7条 懇話会に、会長及び副会長を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、懇話会を代表し、議事その他の会務を統括する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

##### (会議)

第8条 懇話会の会議は、事務局が招集し、会長が座長を務める。

2 懇話会において会長が必要と認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、その意見を聴き、又は資料の提供を求めることができる。

3 会長が必要と認めるときは、懇話会とは別に市民からの意見聴取の場を設けることができる。

( 専門部会 )

第 9 条 会長は、必要に応じて懇話会に専門部会を置くことができる。

2 専門部会は、第 4 条第 1 項に規定する構成員その他会長が必要と認める者を委員とすることができる。

3 専門部会は、必要に応じて事務局が招集する。

4 専門部会は、必要に応じて関係者を招集し、意見を聴くことができる。

( 事務局 )

第 1 0 条 懇話会及び専門部会の事務局は、産業振興部農林振興課に置く。

( 委任 )

第 1 1 条 この要綱に定めるもののほか、懇話会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

#### 附 則

この要綱は、平成21年12月11日から施行する。

## ( 2 ) 千歳市農業振興計画策定懇話会委員名簿

( 敬称略、五十音順 )

氏名	所属等	役職
伊藤 篤	石狩地区農業共済組合 石狩南部家畜診療センター	
市川 慎二	(財)道央農業振興公社	副会長
江崎 隆雄	(株)キューサイファーム千歳	
加藤 克之	恵庭土地改良区	
北出 健一	丸一苫小牧中央青果(株)千歳支店	
黒澤 不二男	(社)北海道地域農業研究所	会長
小島 英人	社団法人 千歳観光連盟	
佐々木 孝雄	千歳商工会議所	
佐々木 八重子	市民	
清水 正章	千歳市森林組合	
竹嶋 のり子	道央農業協同組合女性部千歳ブロック	
竹田 千鶴子	千歳市グリーン・ツーリズム連絡協議会	
丹野 丈記	北海道キッコーマン(株)	
坪井 信子	千歳消費者協会	副会長
中島 光夫	道央農業協同組合 千歳営農センター	
沼山 誠二	千歳市駒里農業協同組合	
早川 民子	市民	
宮町 良治	石狩振興局石狩農業改良普及センター	

## 2 策定経過

年 月 日	事 項
平成21年11月30日～ 平成21年12月14日	「営農意向アンケート調査」の実施
平成21年12月14日、 17日、18日、24日	抽出農家個別聞き取り調査の実施
平成22年 3月29日	第1回千歳市農業振興計画策定懇話会 1 現農業振興計画について 2 アンケート結果及び調査研究報告について 3 当市の農業の現状と課題について
平成22年 7月 9日	千歳市農業振興計画に係るJA青年部との意見交換会
平成22年 7月22日	第2回千歳市農業振興計画策定懇話会 1 千歳市農業振興計画基本フレーム（基本目標）について 2 (仮称)千歳市新農業振興計画事前調査報告書について 3 農業者、関係機関ヒアリング調査結果について
平成22年 8月 9日	千歳市農業振興計画に係る駒里地区(ドコサソーレこまさと)との意見交換会
平成22年 8月25日	第3回千歳市農業振興計画策定懇話会 1 千歳市農業の特徴と課題の確認について 2 目標実現に向けて必要な取組について
平成22年 9月28日	第4回千歳市農業振興計画策定懇話会 1 懇話会意見書について
平成22年10月12日	千歳市農業振興計画に係るJA生産部会との意見交換会
平成22年10月18日	千歳市農業振興計画策定懇話会から「千歳市農業振興計画策定に係る意見書」が市長に提出。
平成23年 1月14日	第5回千歳市農業振興計画策定懇話会 1 千歳市農業振興計画(第3次)(素案)について

### 3 用語解説

#### 【あ行】

##### アグリサポート事業

農業者の労働力不足の解消や重労働の軽減のため、JA道央が実施するパート労働者を登録し人材を確保する事業を指します。

##### アロニア

北アメリカ東部原産のバラ科の落葉低木で、果樹または観賞用樹木として利用されます。果実は直径5mmから1cmほどで秋に熟します。渋味が強く、食用には加工するのが普通で他の果物のジュースと混ぜて飲料にしたり、ジャム、ペミカン（先住民の保存食）、果実酒などにします。

##### あんきょはいすい 暗渠排水

田や畑に、合成樹脂性の管や素焼きの土管を、地表から50～60cmの深さに数メートルおきに埋めて、雪解け水や雨水、地下水を管に集めて排除するものを指します。

##### EPA

経済連携協定（Economic Partnership Agreement の略称）。経済条約のひとつで、自由貿易協定（FTA）を柱として、関税撤廃などの通商上の障壁の除去だけでなく、締約国間での経済取引の円滑化、経済制度の調和及びサービス・投資・電子商取引等のさまざまな経済領域での連携強化・協力の促進等をも含めた協定を指します。

##### YES!clean

北のクリーン農産物表示制度。農産物ごとに定められた化学肥料、化学合成農薬の使用基準や他の農産物と分別して収穫・保管・出荷するなど、一定の基準をクリアした生産集団が生産・出荷する農産物に「YES!clean マーク」を表示し、併せて、化学肥料の使用量や化学合成農薬の使用回数などの栽培情報を知らせる北海道独自の農産物表示で、「北のクリーン農産物表示要項」に基づくものとなっています。

## 異業種参入

元々別の事業を本業とする企業が他の業種を開始することを指します。政府は段階的に農業関連の法整備を進め、異業種企業による農業参入の障壁を取り除いてきました。2005年からは農業生産法人以外の企業が農地をリース方式で持てるようになっていきます。

## インショップ事業

農協等が量販店等の小売事業者と提携して地場産の野菜コーナーを設置・販売する事業のことを指します。

## エコファーマー

「持続性の高い農業生産方式の導入の促進に関する法律」に基づき、たい肥などによる土づくりと化学肥料や化学合成農薬の使用の低減を一体的に行う環境保全に配慮した農業生産方式を導入する計画を作成し、都道府県知事から認定を受けた農業者を指します。

## FTA

自由貿易協定 (Free Trade Agreement の略称)。物品の関税、その他の制限的な通商規則、サービス貿易等の障壁など、通商上の障壁を取り除く自由貿易地域の結成を目的とした、2国間以上の国際協定を指します。

## 【か行】

### 改正農地法

平成21年12月に施行された改正法で、農地の利用権（賃借権）が原則自由となりました。農業生産法人や個人でなくとも、会社法人やNPO法人も「農地を適正に利用」することにより、原則自由に農地を借りることができるようになりました。

### 家族経営協定

農業に携わる家族全員が、それぞれ自覚をもって経営に参画し、農業経営をより良いものにするために、労働時間、労働報酬、休日などについて家族間で取り決め、文書により締結するものを指します。

## 合併浄化槽

公共下水道などが整備されていない地域でトイレを水洗化するときに、トイレと連結して、し尿と併せて雑排水（生活に伴い発生する汚水(生活排水)）を処理し、終末処理下水道以外に放流するための設備を指します。

## 環境配慮型農業用資材

微生物により分解される生分解性プラスチックや紙を原料としたマルチなど、環境負荷低減を考慮して作られた農業用品のことを指します。

## 企業の森林づくり

森林環境保全に積極的な企業と地域との連携により、一般民有林などの森づくりを進める事業のことを指します。

## G A P

農業生産工程管理（Good Agricultural Practice の略称）。ギャップ。農作物の生産において、農産物の安全性や品質の確保、環境負荷低減を目的に、適切な生産方法を示す手引きを実践する取組のことを指します。

## グリーン・ツーリズム

都市住民などが緑豊かな農山漁村地域で、その地域の自然や産業、食、文化、人々との交流などを楽しむ滞在型の余暇活動のことを指します。ヨーロッパ諸国では、既に国民の間にグリーン・ツーリズムが定着しており、緑豊かな農山漁村が育んできた自然、生活・文化ストックを広く都市の人々に開放し、都市住民が「ゆとり」や「やすらぎ」のある人間性豊かな農山漁村での余暇活動を楽しんでいます。

## クリーン農業

たい肥などの有機質を使用し、化学合成農薬や化学肥料の使用を抑制した、環境に配慮しつつ安全・安心で品質の高い農産物を生産する農業の取組のことを指します。

## ケール

地中海沿岸が原産でキャベツの原種のヤセイカンランに近い野菜であり、栄養に富み、ビタミンの含有量は緑黄色野菜の中でも多く、青汁の材料とし

て利用されます。

#### 耕作放棄地

以前耕地であったもので、過去 1 年間以上作物を栽培せず、この数年の間に再び耕作するはっきりした意思のない土地を指します。

#### 耕畜連携

米や野菜等を生産している耕種農業者へ畜産農業者からたい肥を供給したり、逆に転作田等で飼料作物を生産し、畜産農業者の家畜の飼料として供給するなど、耕種サイドと畜産サイドの連携を図ることを指します。

#### 耕地防風林

耕地防風林は、吹き付ける風を分散することによって、周囲の風の力を弱くし、作物の損傷、耕地の地温の低下及び表土の飛散を防ぐなどの効果により、農作物の増収と品質の向上をめざして造成されたものです

#### 口蹄疫

家畜の伝染病のひとつであり、日本では、家畜伝染病予防法において法定伝染病に指定されています。この病気は、高い伝播性、罹患した動物の生産性の低下、幼獣での高い致死率という特徴を持ちます。日本では 2000 年 3 月 12 日、約 92 年ぶりに宮崎県宮崎市で 0 型の口蹄疫の発生が見られました。また、2010 年 4 月 20 日に、宮崎県児湯郡で 0 型の感染が確認されました。

#### 戸別所得補償制度

食料自給率目標を前提に国、都道府県及び市町村が策定した「生産数量目標」に即して主要農産物の生産を行った販売農業者（集落営農を含む）に対して、生産に要する費用（全国平均）と販売価格（全国平均）との差額を基本とする交付金を交付する制度のことを指します。

### 【さ行】

#### 栽培履歴

農産物を生産するにあたり、育苗から栽培、収穫、収穫後の加工などそれぞれの工程で行った作業を履歴として記録し、消費者や納品先の求めに応じ

て提出できるように作業記録や栽培日誌としてほ場ごともしくは、生産ロットごとにまとめた履歴を指します。

#### サイレージ

家畜用飼料作物をサイロなどで発酵させたものであり、一般的には青刈りした牧草を発酵させたものを指します。

#### 残留農薬

農産物に残った農薬のことを指します。食品衛生法では、農薬取締法で定義される農薬に加え飼料添加物や動物医薬品についても、その残留量が基準を超えてはならないと定められています（別に定めのない限り、厚生労働大臣の定める残留基準は0.01ppmとされており、これを一律基準と呼びます）。

#### シストセンチュウ

馬鈴しょや大豆などに寄生して、養水分吸収を妨げる農業害虫で、この虫に寄生されると作物が枯れたり、生産量が落ちたりします。

#### 受益者負担軽減対策事業

暗渠排水など、道営の土地基盤整備事業に係る受益者（農業者）負担は通常20%から25%となっておりますが、これを7.5%に軽減し、その差分を道と市とで折半して負担しています。

#### 除間伐

育成の対象となる樹木の生育を妨げる他の樹木を刈り払う作業を指します。

#### 食農教育

生きることの最も基本的な要素である「食」と、それを支える「農（農業）」について、学校教育や研修、農業体験などを通して理解を深める活動のことを指します。

#### 飼料自給率

広い意味では家畜の飼料消費が国内産でまかなわれている比率を指します。狭い意味では酪農・畜産業者が使用する飼料のうち自家生産または地域内からの供給でまかなわれている比率を指します。

## 新規学卒

農業における新規学卒とは、農業者の子弟が、学校を卒業して後継者として就農することを指します。

## 新農村コミュニティプラン

500ha程度を一地区とし、地区内の中核的な農業者、農業生産法人、第1・2種兼業農家、高齢農業者、女性農業者、新規就農者などが効率性の高い営農が可能な役割分担をする仕組みを農地利用の観点も視野に入れてプランニングし構築することで持続的な農業を目指す構想を指します。

## 森林整備計画

千歳市森林整備計画は、市が地域の実情に即して策定する森林整備に関する基本計画で、知事が策定する石狩空知地域森林計画の対象となっている民有林を対象に、5年ごとに作成する10年間の計画で、計画期間は平成20年4月1日から平成30年3月31日までとなっています。

## 森林の持つ多面的機能

森林があることにより促される地球温暖化の防止、国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承、木材の生産などの機能を指します。

## 水源かん養

水源を保ち育て、河川流量を調節するための森林の機能を指します。具体的には雨水を一時に流出させず、常に一定量をたくわえるので水資源の確保や水害防止に役立ちます。

## 総合食料自給率

個別の品目ごとではなく、一国の総合的な自給率を指します。カロリーベース総合食料自給率と生産額ベース総合食料自給率の2種類があります。

## 草地

牛などを飼養するための牧草地を指します。

## 【た行】

### たい肥

有機物を微生物によって完全に分解した肥料を指します。

### WTO

世界貿易機関（World Trade Organization の略称）。ウルグアイ・ラウンド合意を受け、関税及び貿易に関する一般協定（ガット）に代わり、1995年1月に発足した国際機関で、本部はジュネーブにあり、貿易障壁の除去による自由貿易推進を目的とし、多角的貿易交渉の場を提供するとともに、国際貿易紛争を処理します。

### 炭素トン

二酸化炭素などの化合物の炭素だけの重量を指します。大気中の二酸化炭素が陸上植物や土壌有機物に変わりながら循環することを表現するため、二酸化炭素の重さでは誤解を招くため、この値が使われます。

### 地域連携循環

ここでは、農家で廃棄物として出る麦稈などを、近隣の酪農家が家畜の寝わらとして、ふん尿処理（たい肥化）に利用し、出来あがったたい肥を農家が作物生産のために利用するという、農家・酪農家相互の廃棄物の有効利用に係る循環のことを指します。

### 地産地消

地域で生産された生産物などを、その地域で消費することで「地域生産・地域消費」を略した言葉とされます。千歳市では、千歳市で生産されたものを、千歳市で消費することを「千産千消」と表現しています。

### TPP

環太平洋戦略的経済連携協定（Trans-Pacific Partnership の略称）。2006年に APEC 参加国であるニュージーランド、シンガポール、チリ、ブルネイの 4 カ国が発効させた、貿易自由化を目指す経済的枠組みのことを指します。工業製品や農産品、金融サービスなどをはじめとする、加盟国間で取引される全品目について関税を原則的に 100%撤廃しよう

というもので、2015年をめどに関税全廃を実現するべく協議が行われています。

#### 定植<sup>ていしょく</sup>

苗床で育てた苗を、田や畑に移し植えることを指します。

#### 道央クリーン農業推進協議会

「環境と調和を配慮した安全・安心、良質な農産物の生産を進める農業」を関係機関が一丸となって積極的に取り組み、環境保全型農業を総合的に推進することを目的とし、管内4市（千歳市、恵庭市、江別市、北広島市）、農業委員会、石狩農業改良普及センター、JA道央、(財)道央農業振興公社などで組織された協議会を指します。

#### 土地改良事業

土地基盤整備のうち、土地改良法に基づいて行われる事業のことを指します。

#### 土地基盤整備

農業の生産性向上、総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的とした、農業用排水施設・道路・農用地保全施設の新設・管理、農用地の区画整理、造成、改良・保全を行うものを指します。

#### トレーサビリティ

食の安全性が求められる中で使われるようになった言葉で“追跡可能性”などと訳されます。食品がどのようにつくられ加工されたかなど、生産・流通過程の情報を追跡できることを指します。

#### 【な行】

#### 認定農業者（制度）

農業経営基盤強化促進法に基づき、市町村から農業経営改善計画の認定を受けた農業経営者を指します。経営改善を図ろうとする農業者が自ら農業経営改善計画を作成・申請、市町村はその計画が市町村の基本構想に適合し、達成される見込みが確実で、農用地の効率的かつ総合的な利用のために適切

であると判断される場合、認定農業者として認定します。認定農業者には、低利融資制度、農地流動化対策、担い手を支援するための基盤整備事業、農業者年金の保険料助成などの各種施策が重点的に実施されています。

#### 農業・農村の6次産業化

1次産業（農林水産物生産）×2次産業（加工）×3次産業（販売）のことで、それぞれの産業が一体となって、総合産業（6次産業）として発展することを目指し、その際、どれかが欠けると0になってしまうため、いずれも欠かせないという、産業間連携の在り方を示すものとなっています。

#### 農業生産法人

「農業経営を行うために農地を取得できる法人」であり、株式会社（株式譲渡制限会社（公開会社でない）に限る）、農事組合法人（農業経営を営む、いわゆる2号法人）、合名会社、合資会社の5形態を指します。また、事業や構成員、役員についても一定の要件が必要となります。なお、農地を利用しない農業の場合は農業生産法人の要件を満たす必要はありません。

#### 農業粗生産額

農業生産によって得られた農産物と、これらを原料とする加工農産物とに区分して次の方法で算出しています。

農業粗生産額 = 農産物の粗生産額 + 加工農産物の粗生産額

農産物の粗生産額 = 農産物の生産数量 × 農家庭先販売価格

農産物の生産数量 = 農産物の収穫量 - 中間生産物たる種子、飼料等の数量

加工農産物の粗生産額 = (加工農産物生産量 × 農家庭先販売価格) -

(加工農産物原料数量 × 加工農産物原料価格)

#### 農業用排水施設

農業生産に供される用水路・排水路に関する施設を指します。

#### 農村サテライト

酪農学園大学、北海道大学、帯広畜産大学の道内3大学が部科学省の戦略的・大学間連携支援事業に採択された「食の安全・安心の基盤としての地域拠点型教育研究システムのネットワーク形成」の一環として、道内8地域に設置された活動拠点のことを指します。千歳市に関しては道央農業振興公社が

農村サテライトの受け皿になっています。農村サテライトでは、情報通信の活用により大学で行う食農関連の講義を遠隔受講できます。また、農村サテライトは、大学教員と学生が農業の現場を見たり、現地の人たちから話を聞きながら食の安全・安心を学ぶ場としても活用されます。

#### 農地・水・環境保全向上対策事業

農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図ることを目的として、地域ぐるみでの効果の高い共同活動と、農業者ぐるみでの先進的営農活動を支援する国の事業を指します。

#### 【は行】

##### バイオクローン苗木

人工的に組織培養した苗木を指します。若芽の一部を寒天培地で人工的に増殖させる方法で、千歳市森林組合は道立林業試験場（美唄市）と共同研究でアロニアなどの苗木の培養に成功しました。

##### 排水機場

大雨時において農業用排水路に流出した雨水などをポンプにより強制的に河川に吐き出して、農地の浸水被害を未然に防止するための施設を指します。

##### はしゅ 播種

作物の種子をまくことを指します。

##### はっかん 麦稈

麦の穂を落としたあとの茎で、むぎわらとも言います。家畜の寝わらなどとして使用し、排泄物と混合し、固形処理します。水分量を下げて発酵させるとたい肥となります。

##### 防疫

外来および国内伝染病の侵入・流行を予防するための処置のことを指します。港や空港の検疫、患者や保菌者の早期発見と隔離、媒介となる動物の駆除、予防接種などが挙げられます。

## ポジティブリスト制度

2003年の食品衛生法改正により、現在設定されている農薬、飼料添加物及び動物用医薬品（以下、「農薬等」と記す）の残留基準を見直し、基準が設定されていない農薬等が一定量以上含まれる食品の流通を原則禁止する制度を指します。

厚生労働大臣により、食品の成分に係る規格が定められている799種の農薬等については、国際基準などを元に設定された「残留基準」を超えて残留する食品の流通を禁止するほか、残留基準が定められていない農薬等については、「一律基準」として設定された0.01ppmを超えて残留する食品の流通を禁止しています。

従来の規制の考え方は「ネガティブリスト制度」であり、様々な農薬のうち、人体や環境等への影響危険度が懸念されるものを禁止もしくは規制し、それら以外の農薬は自由使用とされていました。つまり、残留基準が設定されていた250種の農薬と33種の動物用医薬品以外の農薬等が残留していても、基本的に販売禁止などの規制はありませんでした。

## 【ま行】

### マルチ栽培

防寒、防暑や雑草の発生防止、また霜害や地表の乾燥を防ぐために、うねを落ち葉やワラ、ビニール等で被覆して作物を栽培する方法を指します。

## 【や行】

### 遊休農地

耕作の目的に供されておらず、かつ、引き続き耕作の目的に供されないと見込まれる農地を指します。

### Uターン

農業におけるUターンとは、農業者の子弟が、他で就労した後に後継者として就農することを指します。

## 【ら行】

### 酪農ヘルパー事業

酪農家の日常作業である搾乳、給餌、牛舎清掃などの作業を代行する人員を派遣する事業で、酪農家の休暇取得を促進しています。

### ラップサイレージ

円筒状に梱包した牧草をポリエチレン製などの幅広のラップで巻き上げて、発酵させる方法を指します。家畜用飼料となります。

### 緑肥（作物）

栽培している植物を収穫せずそのまま田畑にすきこみ、植物と土と一緒にして耕し、後から栽培する作物の肥料にすること、またはそのための植物を指します。

### 輪作（体系）

一定年の期間、同じほ場において種類の違う作物を一定の順序で栽培することをいいます。栽培する作物を周期的に変えることで土壌の栄養バランスが取れ、収穫量・品質が向上します。これにより、連作での病原体・害虫などによる収穫量・品質の低下の問題を防ぐことができます。

### 連作障害

同一の圃場で同一の作物を何度も繰り返し栽培することを「連作」といい、連作に起因する何らかの理由（主として土壌に関係する理由）により、次第に生育不良となっていく現象を連作障害といえます。